

第2回ワークショップが開催されました！

第2回新庁舎建設市民ワークショップ
日時：平成24年12月9日（日）14時から
場所：伊予市市民会館4階第6会議室

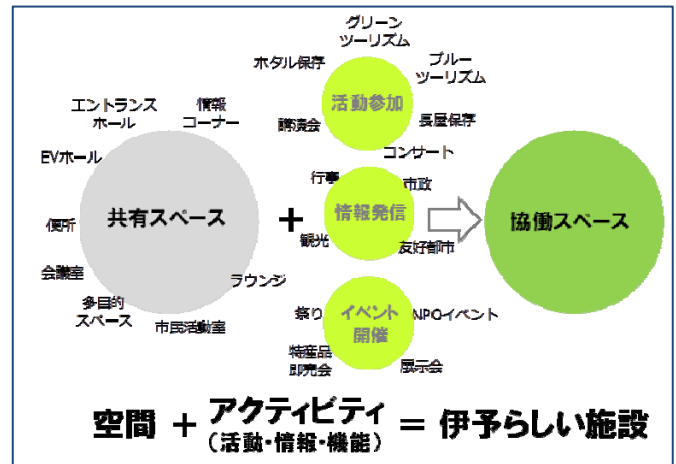
第2回目のテーマは「市民協働スペース*について」。新庁舎を市民の皆さんがどのように使っていくか、5つのグループに分かれて考えていただきました。

まず、前回（11月4日）の総括が、ファシリテーターである広島工業大学の森保（もりやす）先生からなされ、その後市民協働スペースについての基本的な説明が行われました。

ワークショップでは、1階ロビーや、市民が利用できる会議室などのある上層階を仮定して、図面案に家具シールを配置したり、アイデアを書きこんだ付箋を貼ったり、直接図面に書き込んだりしながら、熱の入った話し合いが行われました。

協働スペース*…市民と行政が、目的達成のために、互いの自主性を尊重し、対等な立場で活動するスペースのことです。

■ 協働スペースのイメージ



ワークショップの様子を写真で紹介します。

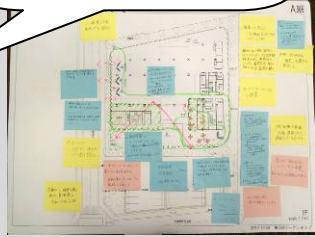


各グループの意見を紹介します。

A 班

壁ではなく移動式の仕切りなどを使い、開けた空間にしてほしい

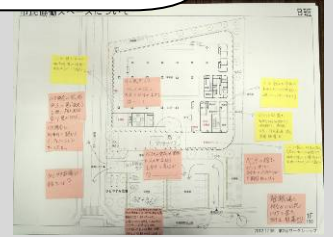
サポートスタッフの配置や印刷機器の設置をしてほしい



B 班

ゆるやかな音楽が流れるカフェのようなラウンジがよい

観光情報などのインフォメーションを流して情報発信をしてほしい



C 班

1 階は観光案内所や談話室として活用したい。

お祭りの際には一般開放できるようにしてほしい

結婚披露宴や同窓会など宴会場として、またフラダンスや太鼓などサークル活動に利用したい



D 班

俳句や短歌、絵画などの展示スペースがほしい

協働のスペースを実現するために市民が関心の持てる仕掛けが必要

子どもが遊べるスペースがほしい



E 班

ロビーを広くして、イベント時に多目的スペースと一体的な利用ができるようにしたい

地域特産品をアピールできるカフェスペースがほしい

地域住民参加型レストランを設置してはどうか



今回のテーマは「市民協働スペースについて」でしたが、そのほかにも、駐車場に関する意見や、高齢者、障害者など弱者に対する施設整備の意見も多数出てきました。

皆さんの意見を取りまとめ、設計に反映していきます。

第3回は、「ユニバーサルデザイン（バリアフリーなど）」、第4回は「市民窓口」をテーマとして議論を進めていきます。